

Ver.6 簡単な作成手順（参考）



- ①-1 発声する原稿を先に入力しておく。
- ①-2 提示する順に「動画・静止画」を選択する。
- ②-3 「試作再生」し、「出力」される演出の原案を確認する。
原案が適切でなければ、手動で修正を加える。

作成の前に

- ①-4 最初に「環境設定」を確認し「プレビュー」を表示していると便利です。

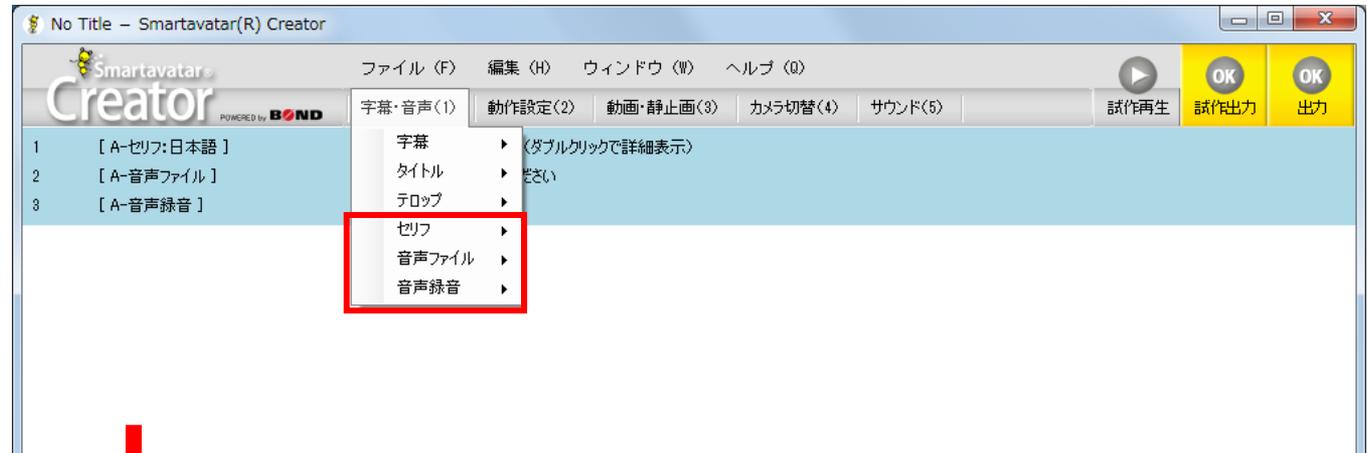
発声の演出

慣れてくると、終始スマートアバターに発声させるだけでなく、スマートアバターにコンテンツの進行役を務めさせ、音声ファイルや音声録音で対話をさせたり、発声にスマートアバターを利用せず、ナレーションのみで作成するなど、多様な演出を試みれます。

サポート

- ※「ヘルプ」→「サポートセンター」の最新情報を定期的にご覧ください。
 - ※「ヘルプ」→「クリエイター取扱説明書」より詳しい操作をご覧ください。
-

エディター画面の「字幕・音声」から、スマートアバターが
音声合成で発声する「セリフ」又は、「音声ファイル」「音声録音」を入力。



音声合成の発声設定は「音声設定」「ユーザー辞書」を利用する。

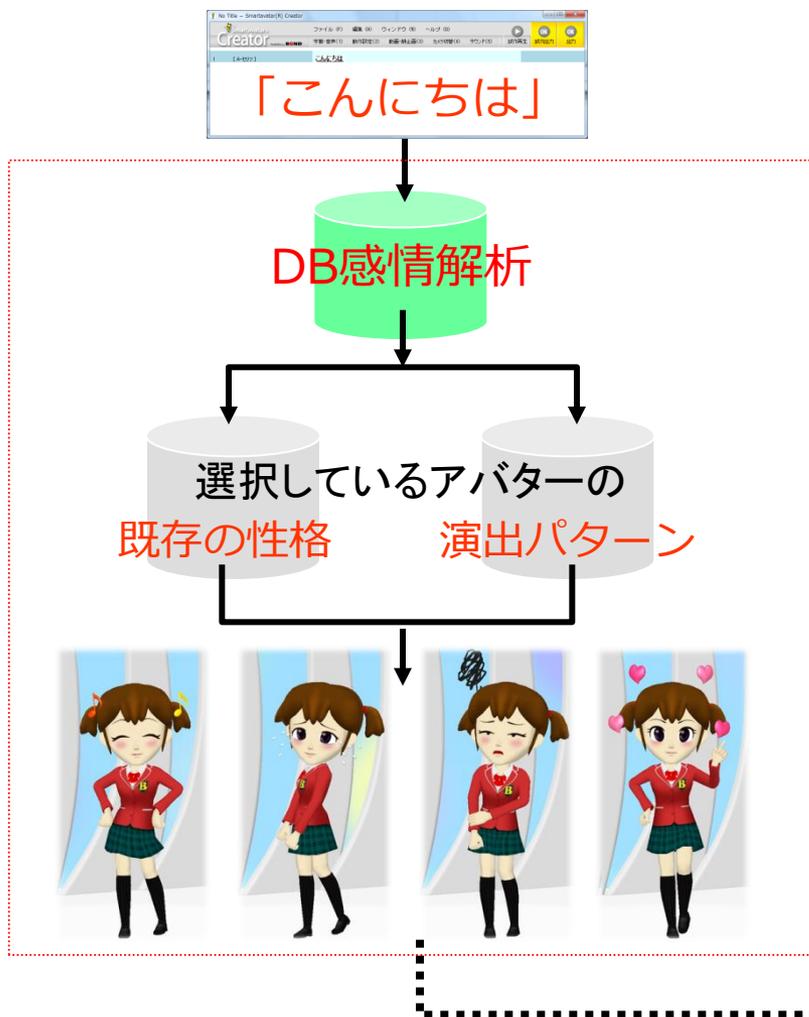


「環境設定」から、画面サイズ・スマートアバター・音声などを設定、変更できる。



「プレビュー」から、選択されているスマートアバター、スタジオ、タイトル、などのイメージが確認できます。

BONDの感情類型DBにより①が解析され、
発声するスマートアバターが自動で表情や仕草、演出の原案を提示する。



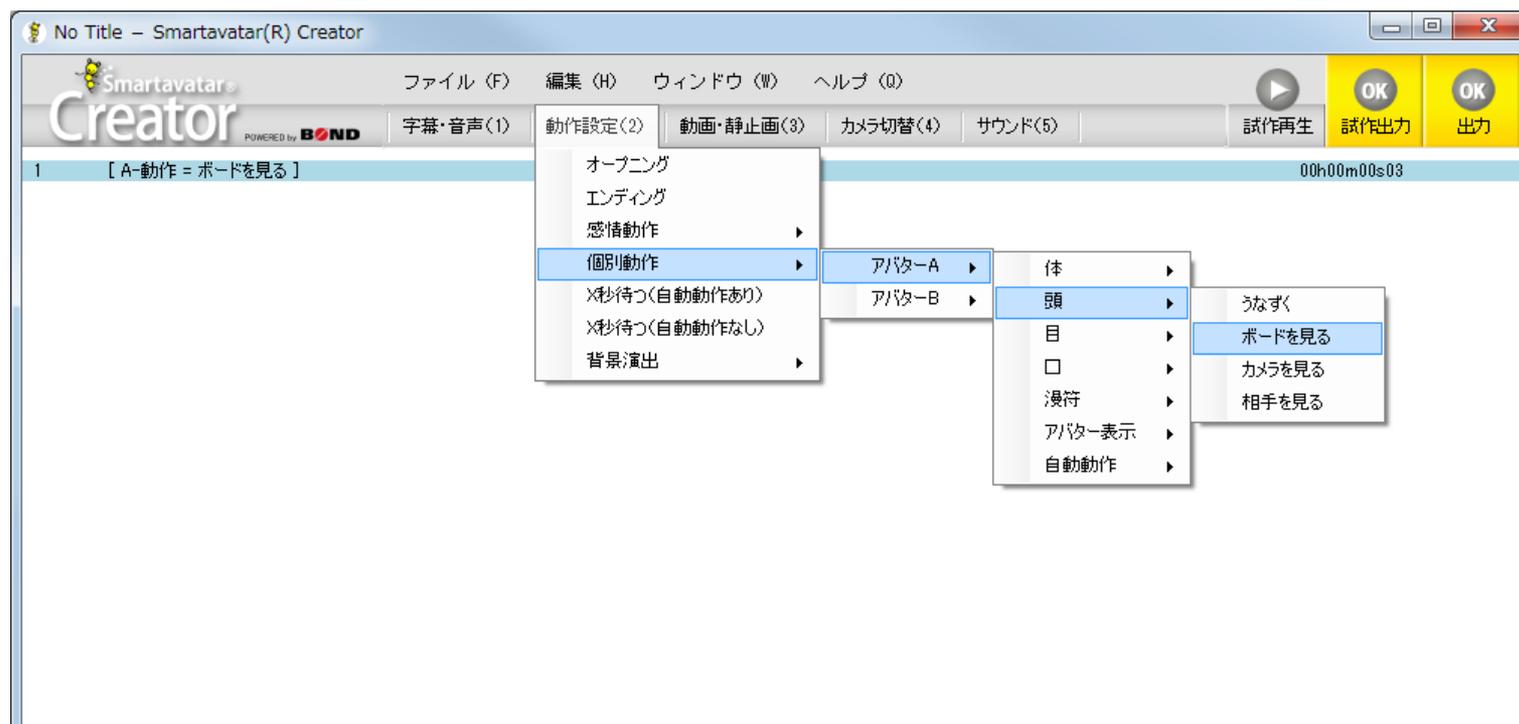
表情・仕草の原案を提示しながら発声



事前に「演出感情」「お決まり動作設定」などの設定ができる。

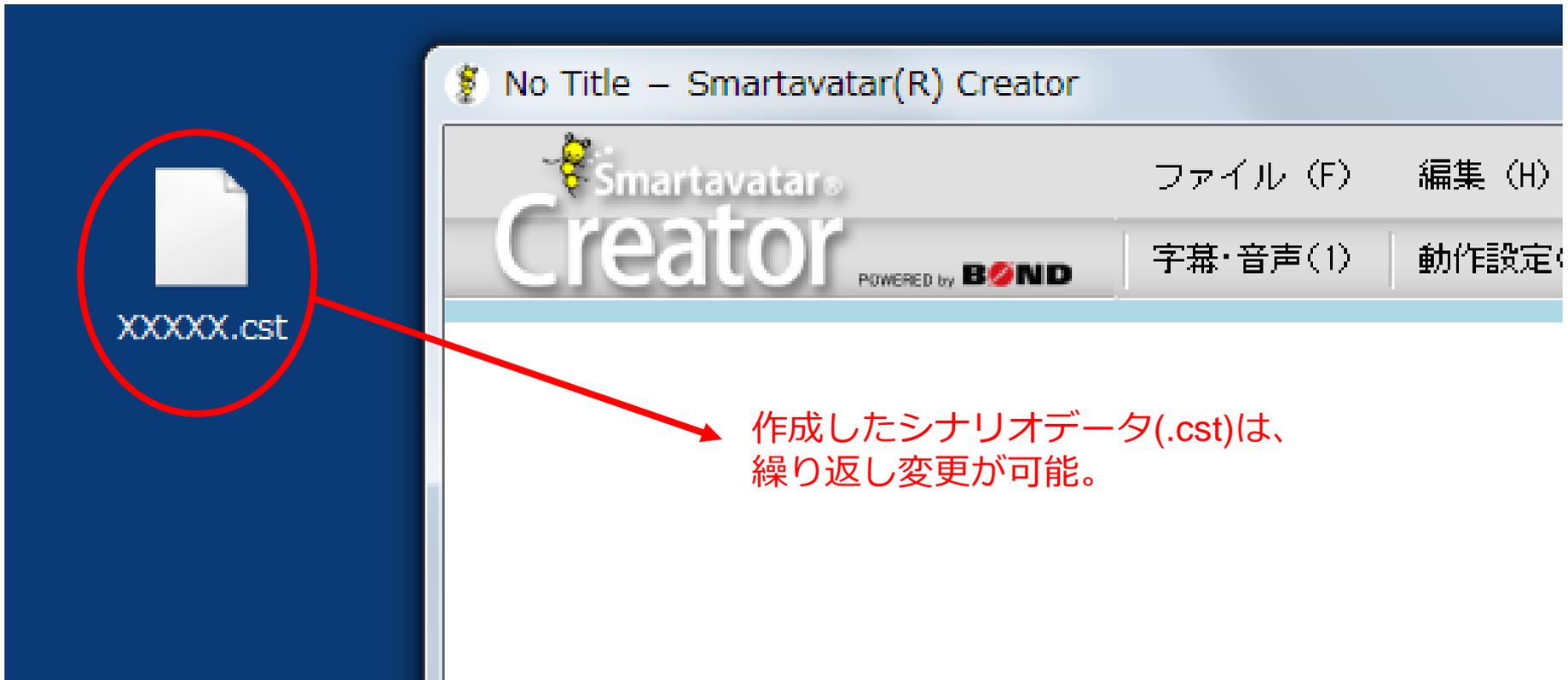


演出の原案は、手動により様々な変更ができる。



3

出力された動画は、繰り返し編集し再出力できる。



- ・「クリエイター取扱説明書」を確認ください。
- ・「ヘルプ」→「サポートセンター」より新着情報やQ&Aなど確認できます。